

令和2年9月市議会建設水道委員会資料

第110号議案 令和2年度長崎市一般会計補正予算（第10号）

目次 ページ

[8款 土木費 5項 都市計画費]

1目 都市計画総務費

【単独】都市交通対策事業費

乗継割引システム導入事業費補助金 1～ 2

2目 都市開発費

繰越明許費補正 3～ 4

まちづくり部
令和2年9月

予 算 説 明 書					事業名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
42～43	8 土木費	5 都市計画費	1 都市計画総務費	3-1	【単独】都市交通対策 事業費 乗継割引システム 導入事業費補助金	千円 21,395

1 概 要

路線バスについては、人口減少に加え新型コロナウイルスの影響で利用者が急減し、今後も回復が見込めない中、不採算路線については廃止の可能性が高まっている。

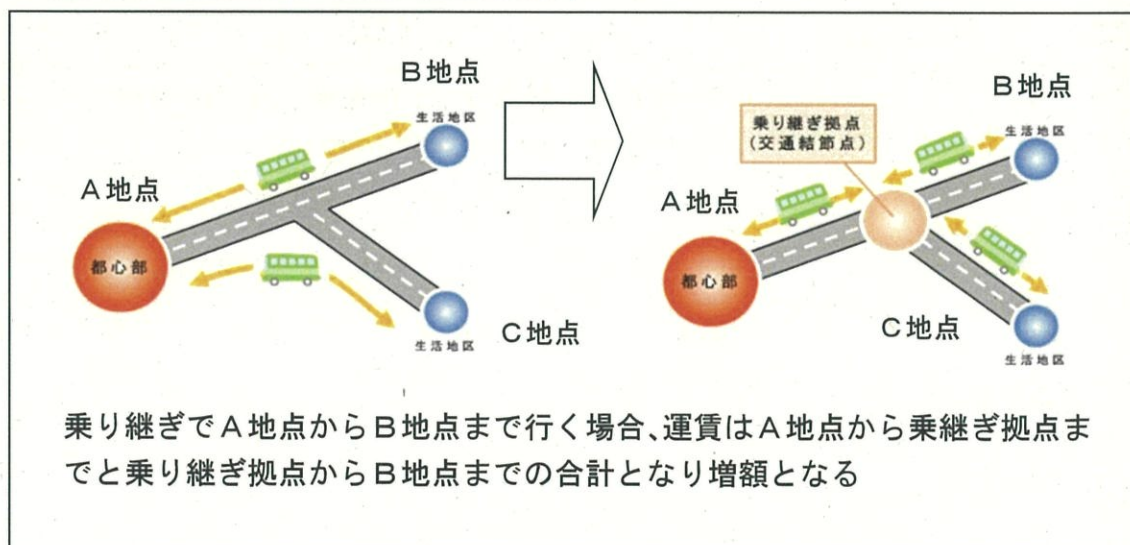
しかしながら、路線バスはポストコロナの社会においても必要不可欠な社会基盤であり、その維持存続を図る必要がある。

そのため、特に採算性が悪い長距離路線については乗り継ぎを伴う路線再編（ハブ&スポーク型運行[※]）が必須となっている。この運行形態では、利用者数に応じた適正なダイヤの設定が容易になることに加え、都心部周辺の系統輻輳の解消が可能となることで運行経費が縮減できる。

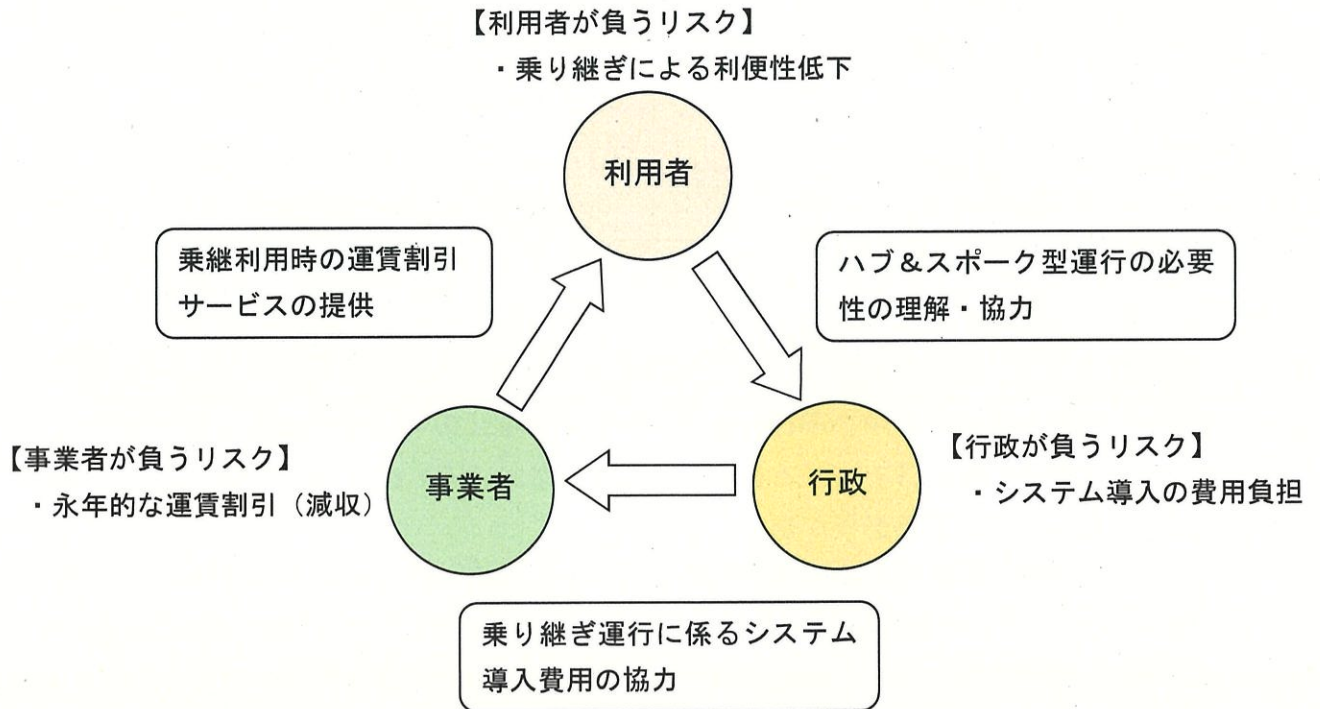
しかし、この場合、利用者にとっては乗り継ぎに加え、運賃増というサービスの低下が生じるため、運賃負担を軽減するためにバス事業者が行うシステムの導入に対して補助を行うもの。

※ハブ&スポーク型運行とは、系統分岐点付近に乗り継ぎ拠点（ハブ）を整備し、乗り継ぎ拠点から行き先ごとに路線を分けて運行する運行形態

■ハブ&スポーク型運行のイメージ図



■ハブ&スポーク型運行に向けた利用者・事業者・行政の協力体制



2 今回の補正予算に係る事業内容

(1) 乗継割引システム導入事業費補助金 21,395千円

ア 概要 エヌタスTカードを利用して乗り継ぐ場合に一定額を割引くためのシステム導入に対して補助を行うもの。

イ 対象者 長崎自動車株

ウ 予算内訳

予算額	備考
21,395千円	(ア)乗継割引計算ソフト開発費：21,395千円 補助額 21,395千円 (10/10)

3 財源内訳

区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金※	県支出金	地方債	その他	一般財源
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
当初予算額	—	—	—	—	—	—
9月補正額	21,395	21,395	—	—	—	—
補正後	21,395	21,395	—	—	—	—

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

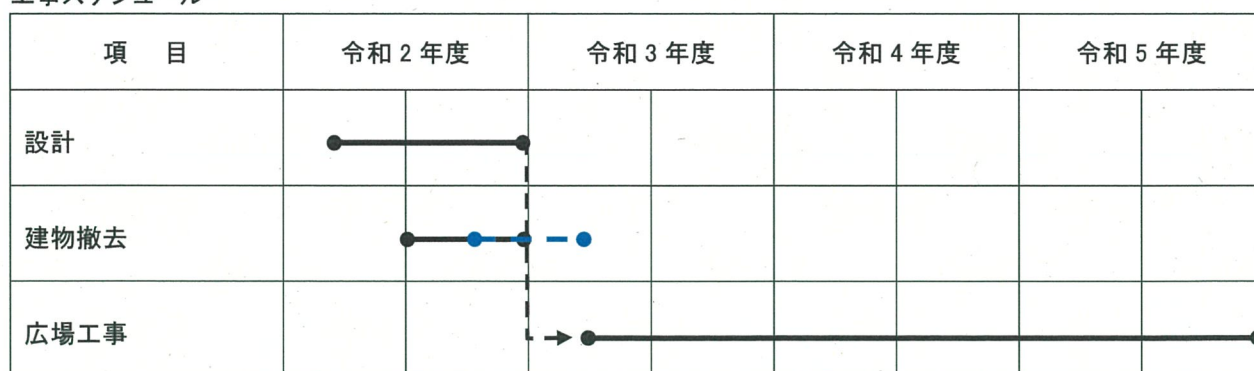
【繰越明許費】予算説明書 60 ~ 61 ページ

8款 土木費 5項 都市計画費 2目 都市開発費

(単位:千円)

事業名	金額		財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
【補助】土地区画整理事業費 長崎駅周辺地区(予算補助)	予算現額	1,316,000	718,300	-	264,400	293,850	39,450
【事業期間】H21~R5 年度 【事業計画】施行面積 A=19.2 ha 【総事業費】15,369,000 千円 【進捗率】33%(R2.3 月末)	支出予定額	416,000	223,300	-	82,200	91,350	19,150
	繰越明許額	900,000	495,000	-	182,200	202,500	20,300
繰越事由	<p>●建物等撤去及び補償金 関係権利者との補償交渉に不測の日時を要したことや、同権利者による撤去スケジュールが見直され、一部の建築物等の撤去時期が延期されたことにより、支障となる建物等の撤去及び移転補償が年度内に完了しない見込みであるため。</p>						
繰越箇所の完了予定	令和3年7月						

工事スケジュール



凡例

計画	●————●
変更	●———●

(単位:千円)

項目	工事名・業務名	事業費
補助 (交付金)	補1 軌道移設工事委託	233,000
	補2 電線共同溝移設工事委託	20,000
	補3 建物撤去工事委託	140,000
	小計	393,000
工事 請負費	補4 東通り線道路改良工事	72,000
	補5 国道202号道路改良工事	80,000
	小計	152,000
補償費	補3 建物補償(3棟)	760,000
	小計	760,000
事務費		11,000
合計		1,316,000

項目	工事名・業務名	事業費
委託料	単1 東口駅前広場設計委託	50,000
	単2 軌道移設工事委託	60,000
	単3 電線共同溝移設工事委託	2,000
	その他(除草、システム保守等)	760
	小計	112,760
工事 請負費	単4 東通り線道路改良工事	18,000
	単5 土壌汚染対策工事	269,700
	単6 電線共同溝整備工事	130,000
	単7 国道202号道路改良工事	8,000
	小計	425,700
負担金	単8 上下水道工事費負担金	347,000
	小計	347,000
補償費	単9 仮換地指定に伴う補償	31,800
	小計	31,800
事務費		5,740
合計		923,000

長崎駅周辺土地区画整理事業 令和2年度 繰越予定箇所 位置図

凡 例	
補助(交付金)	
単独	
今回繰越	

